

平成 24 年 12 月 26 日

報道関係者 各位

日本デビットカード推進協議会に加盟し、J-Debit対応へ

～スマホ向け新決済装置で、マルチ決済（クレジット・銀聯・J-Debit）に対応予定～

株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、日本デビットカード推進協議会における加盟審査で承認され、入会したことを発表します。これにより現在開発中のスマートデバイス向け新決済装置において、クレジットカード・銀聯カード決済に加え、J-Debit（*1）も1台の決済装置で対応可能となる予定です。

日本デビットカード推進協議会は、1998年6月22日に設立され、現在は2,191社（行）の企業が加盟しています（2012年11月20日現在）。J-Debitとは、支払時に金融機関で発行されたキャッシュカードを利用し、お客様の金融機関の口座から即時に引き落とされる支払手段です。「高額商品購入時に大金を持ち歩かなくて良い」「手持ちの現金が不足した際、銀行に行く手間が省け、夜間・休日でも手数料がかからない」など便利で魅力的な支払手段となっており、ご利用の際には、お客様のキャッシュカードを提示の上、端末に暗証番号を入力するだけで支払が完了します。

当社では、2010年9月よりiPhone・iPadを活用したクレジットカード・銀聯カード決済ソリューション「ペイメント・マイスター」を販売しており、小売業、ホテルチェーン、高級ブティックなど多種多様な企業で導入いただいております。

当社ではこの度、クレジットカード決済で培ったノウハウ・技術を基に、新たにApple社MFiライセンスプログラムの認定を受け、iOSを活用した新決済装置の開発に着手しております。本決済装置では、既存製品で対応済のクレジットカード、銀聯カード決済だけではなく、J-Debitにも対応することで、販売店では支払方法に合わせ複数の決済装置を保有する必要なく1台で全ての決済が可能になります。例えば高額商品を取り扱っている高級ブティックにおいては、利用限度額のあるクレジットカードに加え、預金残高の範囲内で買い物ができるJ-Debitの需要も高く複数台の決済装置が必要になっています。またクレジットカードが普及していない地域も含め様々な地域を訪問する生損保外交員や、訪問修理業においては、iPhoneやiPadを携帯電話、PC代わりに利用し、更に多種多様な決済まで対応できる決済装置の需要が高まっています。

当社ではこれら各種カード決済の他、FeliCa等の電子マネー決済にも対応する予定で、日本の決済市場の特性にあわせた決済装置およびソフトウェアの提供をより迅速に対応していきたいと考えております。

*1 J-Debitとは、金融機関のキャッシュカードを利用し、買い物などの支払いができるサービスで、「キャッシュカードによるデビット取引」のことです。



現在販売中のペイメント・マイスター
 (左) iPad用プリンター一体型決済「P25-iM」
 (右) iPhone用決済「marketplace」

以上

◆ 株式会社フライトシステムコンサルティング ◆

代表取締役社長： 片山 圭一郎
東証マザーズ： 3753
本社： 東京都渋谷区恵比寿 4-6-1
恵比寿MFビル3F
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
URL： <http://www.flight.co.jp>

事業内容：
デジタルコンテンツの管理・サービスを中心としたシステムコンサルティング、ネットワークやオブジェクト指向技術に関するテクニカルコンサルティング、システム開発・構築・保守、並びにiPhone等スマートフォン用の各種ソフトウェアやサービスを提供。

◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

担当： 松本 隆男 / 金（こん） 浩樹
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
e-mail： info@flight.co.jp

